

決算特別委員会 委員長報告(要旨)



本市の財政状況は、市政状況は、市税収入でわずかに増加したものの、扶助費や公債費などの義務的経費は依然高い割合を占めており、財政の硬直化は改善されていない。一方、社会情勢の変化により、財政需要は増加しており、さらなる創意工夫と新たな発想で、最少の経費で最大の効果を上げる必要がある。

このようななか、市民病院の産科再開、子ども医療費助成制度の年齢拡大、子ども・子育て支援事業計画の策定、新福祉総合センターの基本設計と実施設計、丘陵地区の整備などを評価し、認定することに決定した。

なお、審査過程で各委員から、次のような意見、要望があった。

▽人員の配置には、正規職員を。

▽ニーズに合った墓地の建設を含め、流木墓苑全体の整備を。

会議の詳細は
ホームページで

本会議や委員会の会議録をホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

岸和田市議会

検索

【決算特別委員】

◎委員長
○副委員長

井上孝三郎 稲田悦治 池田啓子 岡林憲二 池内矢一 京西且哲 桑原佳一 井舎英生 南加代子 澤田和代 澤田隆生 鳥野隆修 友永修

▽国民健康保険事業特別会計では、コンビ二収納を始めとする滞納対策で収納率向上を。

▽介護保険事業特別会計では、法改正による新総合事業に傾注し、円滑で適正な事業運営を。

▽一般会計及び特別会計では、経営意識を持つような会計の仕組みの検討を。▽予算未執行額の弾力的運用を。

▽自主財源の確保と限られた財源の有効活用を。

▽組織強化と活力向上のため、職員育成研修や資格取得支援の積極的な実施を。

▽リーディングシティ岸和田実現のため、積極的な施策展開を。

▽危機的な財政状況にあることを共有し、経常収支比率の改善と行財政改革を。

▽不納欠損金の削減、抑制と収納率向上に向け、積極的な取り組みを。

女性の活躍推進は喫緊の課題

松本 妙子 議員

【問】女性活躍推進法は、女性に対する採用、昇進などの機会の積極的な提供及びその活用や、職業生活と家庭生活との両立を図るために必要な環境整備などを基本原則としている。

【答】法がめざす基本原則については、岸和田市男女共同参画推進条例の中で規定している。

今後、女性の職業生活における活躍についての計画策定や状況把握と分析について関係各機関と協議し、さまざまな課題に遅れることなく対応していく。

【問】定期接種化されている高齢者肺炎球菌ワクチン接種の啓発と、任意接種であるロタウイルスワクチンの接種費用の助成について聞きたい。

【答】高齢者肺炎球菌ワクチンの接種については、健康だよりや広報紙、ホームページに掲載するとともに、対象年齢の方には接種を促す文書を個別に送付している。

ロタウイルスワクチンの接種費用の助成については、現在、定期接種化を検討している国の動向を注視しながら、助成のための財源を含め、実施可能か研究していく。

膨らむ予算 今後の維持管理は

雪本 清浩 議員

【問】財政状況がどんなに厳しくても、公共施設の維持管理は避けて通れない。

【答】建物については、現在、保全費用の算定を進め、施設の削減についての考え方を整理している。また、高齢化社会を見据えた施設配置も検討している。今後は、市民アンケートなどを経て、今年度末に基本計画を策定する予定である。

また、道路については、計画的に手を加えながら長寿命化を図り、ランニングコストの低減に努めるとともに、上下水道については、引き続き緊急度の高いものから計画的に整備していく。

一方、近年本市が発注している公共施設の維持管理に要する工事費は20億円で、45億円の新たな費用が必要となる。

【問】学校の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】学校や保護者、地域

生涯学習の拠点 その将来像は

岡林 憲二 議員

【問】岸和田市全体の教養を高めるうえで、図書館の果たす役割が重要である。

【答】図書館がどのような目的で、どのような方向をめざすのかといった、基本計画が必要と考えるかどうか。

【問】図書館については、開館以来、現在の6館体制に至るまで、教育委員会や市長部局でその都度協議・検討し、運営してきた。

しかし、今後ますます厳しい財政状況が予測され、公共施設のあり方ともリンクさせる必要がある。

短期、中期、長期、それぞれの場面に立った計画やビジョンを考えていく。

【問】就学前教育の面から見て、公民の保育所が子どもたちを中心においた体制また基礎知識を身につけるためのネットワーク体制を構築できるよう、幼稚園及び保育所が小学校と連携を図ることは有効と考えるかどうか。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】学校の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】学校の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】学校の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】学校の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【答】本市の公立幼稚園のほとんどが小学校に隣接している利点を生かし、子どもたちの交流や教員同士の意見交換などを行っている。

【問】本市の中学校で来年度から使われる教科書が採択され、このうち地理と歴史は東京書籍、公民と地図帳は帝国書院の教科書が採用されることになった。

【答】選定委員会の答申を受け、特色がより多く、気になる点が多い少ないものを教育委員会協議で決定した。

その際、写真やわかりやすい資料が多くあること、全体のバランスがよく学習しやすい構成であることなど、いずれの教科書も、中学生の学習に最も適切なものという点を重視した。

【問】就学前教育を

【答】就学前教育を

【問】就学前教育を

【答】就学前教育を

【問】就学前教育を

【答】就学前教育を